

2024年(令和6年)1月16日(火曜日)

電波新聞

オーエスエレクトロニクス

東海林 尊信 社長



東海林 社長

オーエスエレクトロニクスは1963年4月創立で、昨年2023年4月に60周年を迎えた。米オンセミの正規代理店として事業を拡大し、日本国内をはじめ中国や台湾、米国など海外サプライヤーの半導体製品を幅広くも展開している。東海林尊信社長は「各種の予測をみて、半導体の市場は来年は回復しそうだが、市場環境の変化も激しく、過去の経験にとらわれない判断が必要。需給動向や為替変動、製造業の設備投資を注視しつつ取り組む」と述べる。パワー系の商材を拡大し、台湾系のほか米トランスフォームと20年に代理店契約を結び、GaN(窒化ガリウム)デバイスの販売を伸ばしている。台湾もローカル企業を顧客に、オンセミ製品や中国製マイコンなどを提供し、売り上げを伸ばしている。中国市場向けは日本からの移管ビジネスが中心。米国に拠点を設ける構想もある。

パワー系商材拡大し販売強化

を始めた。従来から取る。レガシーなデバイス、パワー系の不足が続いている中、新規商材の発掘を中国や台湾系を中心に進めている。海外事業も強化すだ不透明なこともあり、ASEANシフトから事業を始め、デリにも対応していく。